人老

て

猶 愛

無

汰

0

日

ヤ

ŧ

な

大谷 徳永

道子

7793 |

8

0

明

1

6

課

広報情報係 屋敷

生

は

2 手 互

感 持

動

泣 沙

き笑 わ

言葉買

て思

X

高

<

つ

き

尾 首

﨑

康

藤

志

市庁舎本語

97

5 2 総務 6

2 0 4

宣

何

ŧ

か

ŧ

值

h

だ

6

け

0

幕

田 毛

ウ

X

利

話番号を明記し、 持参してください

毎

月

日までに担当課

へ郵

通

路

お

VI 上

さま

Y

落

ち 年

葉

掃

洋子

祖背

3

出 身

汁 分 0

0

15 応

お

い 渡

で

が

明 け 黑

はふり

がなを振っ

てください)・住所・

氏名・

品

(俳句

Ш

柳

短歌の

別を書き、

漢字に

伸

び Ž

せ 15

ず 子

相

世

を

る

河

3

ネ

替

名

15

す

3

預

金

近

藤

愛子

俳

句

短

品募集

11

平

尾

忠

文

選

高

原 聞

湖

面

15

映

る

な

な

か

ま

2

0

影

を

麬

7

川

3 め

で 0

た

き

0

氷

見二

石

原

15

波

を

つ

笹

0

響

鍋

自きを風

寺

田

艷 咲 郁

子

ょ

俳 白

尾

形

千

寿

選

ど だ

6 感

底

0 す

VI る

か

な

3

苦

境

ŧ

越

えて

来

L

あ

若

野

シ 事

'Y'

私は自転車に乗って生徒の黄色い帽子とランドセルを追いか

謝

えて

御

仏

15

年

0

無

を

今

度

立境はみ 内だど ŋ 0 羅 お 児 宮 百 0 石 度 口 石 15 Ĺ 15 懐き木 起き 初 手るの 小 葉 豆 散 粥

上

野 口 日 井 八 野 千 澄子

> 材届 妹

6

0

P 欲

ż

ŧ

思

VV

詰

め

b

n

て

夫亡

き吾

崻 0

賀

和

る

国 青 伊 田 野 藤 ヤ '良子 梶子 工 子

刻とな

空

15

か

か

n

る

Ξ

日

月

0

7

っく

ŧ 子

凍ぃ

流 づ

> n む

ゆ

天

を我

が

Z 4

走

嫁

が

君

話

村

は 世

な

初初

丹 す

0

廊

潮

満 紅

来 引

> つ 境 15 n

づ

0

長

き

1

ネ

ル

抜

H

出

7

て

冬桜

白

<

土

岐

替 ŋ

11

さく 廻

な

h

L

鏡 ち 化 井 ち

粧

 λ

ħ る

を

藤 姉よ力はまな 道 ま

て 0 短 瀬 15 穫と 0 御 歌 h 残 詠 Ł

n

柿

0

実

を

日

毎

鳥

0

山

田

坂

選

Your Friendly 世界のゆかいな仲間たち Neighbors

No. 34

ける。「おはようございます」という声が私を過ぎていく。生 徒から、温かく心のこもった挨拶が重なり合って、寄せる波の ように返ってくる。「タイラ先生、タイラ先生」。私は単なる Fine, Thank You, and You? 一人の外国人ではない。生徒もただの子どもではない。

私の生徒は全員同じような質問をする。「アメリカにはどんな食べ物がある?」「みんなタイラ先 生みたいに毛がいっぱい生えている?」簡単な質問には、どんな答えでも良いだろうと思い、ステレ オタイプのまま答えることもある。生徒には「アメリカ人は大食で、体の大きい人が多い」と言い、 生徒の両親には「アメリカは世界に対して、身勝手に自由や発展や幸福を主張する」などと答える。

しかし、私はアメリカの人口3億3000万人の代表にはなれないのだ。「どこから来たの?」と聞か れたら、「アメリカのオレゴン州の西海岸にある小さな町」と答える。「アメリカの食べ物は何が好 き?」なら、「チーズケーキとパンプキンパイ」。大体、生徒に質問される時、基本的なステレオタ イプの答えよりも、私の個人的な意見から話し、例を挙げる場合が多い。なぜそう聞いたのかと聞き 返し、生徒にもそうやって聞き返すように勇気付ける。そして、ハグやハイタッチをする。

日本の生徒は、身の回りのさまざまなものから英語を見聞きし、これによって曖昧な外国のイメー ジがわいてくる。しかし私は運が良いことに、生徒の悩みや希望などを聞き、より親密になれる。つ まり、生徒にとって外国の顔であり、世界への関心の窓口になり、気軽に名前を呼んでもらえる存在 である。私にも、覚えなければならない名前がたくさんある。 <訳:国際交流員ケイレブ>

▲外国語指導助手 タイラー・カーティス さん